

# ラッコの種類

ラッコ(学名:**Enhydra lutris**)は、海に生息する哺乳類であり、その厚い毛皮で知られています。以下は、主に知られる3種類のラッコについての詳細です。

## 1. カリフォルニアラッコ(**Enhydra lutris nereis**)

- 生息地: アメリカ西海岸、特にカリフォルニア沿岸。
- 特徴: 小型の体格を持ち、個体数は保護活動のおかげで回復しています。彼らは浅瀬で貝類や甲殻類を主食としています。
- 現状: 絶滅危惧種として保護対象に指定されています。

## 2. アラスカラッコ(**Enhydra lutris kenyoni**)

- 生息地: アラスカ周辺の寒冷な海域。
- 特徴: 厚い毛皮で極寒の環境に適応しています。体がカリフォルニアラッコよりやや大きいです。
- 現状: 人間活動の影響が少ない地域では、安定した個体数を維持しています。

## 3. ロシアラッコ(**Enhydra lutris lutris**)

- 生息地: ロシアのカムチャッカ半島やサハリン周辺。
- 特徴: 3種類の中で最も体が大きく、強靱な体格を持っています。海藻を利用して体を安定させる行動が観察されています。
- 現状: 保護活動により一部の地域では個体数が回復していますが、依然として脅威にさらされています。

## ラッコの重要性

ラッコは生態系において重要な役割を果たしています。彼らはウニを捕食することで海藻林を守り、健康的な海洋環境の維持に貢献しています。

しかし、人間活動や環境変化の影響により、多くの地域で個体数が減少しています。ラッコの保護活動は、生態系全体を守るためにも重要です。